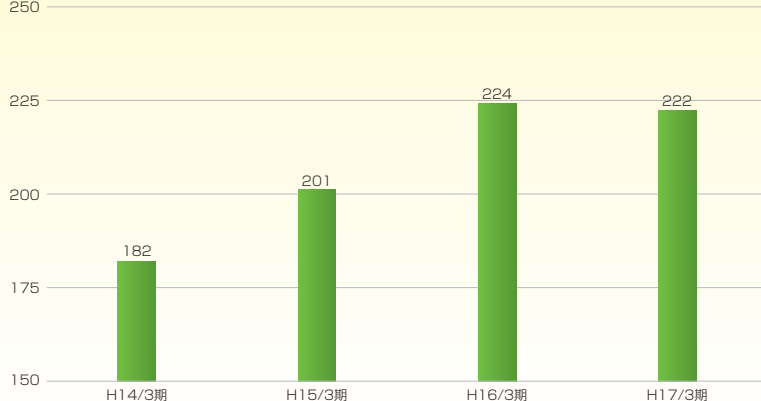


Q 収益の状況はどうか？ (親和銀行)

A 基礎的収益力を示すコア業務純益は、
合併の効果により確実に向上しています。

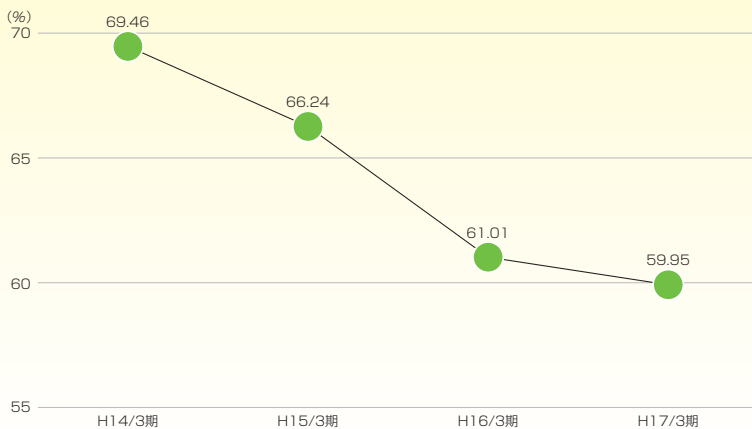
■ コア業務純益

(億円)



● コアOHR (経費/コア業務粗利益)

(%)



● コア業務純益

基礎的収益力を示す合併前の平成14年度の201億円から平成15年度は224億円、平成16年度は222億円となり、収益力は合併の効果により確実に向上しています。

● コアOHR

コアOHR (経費/コア業務粗利益) は、平成14年度の66.24%から平成16年度は59.95%と約6ポイント改善しました。



用語説明

【コア業務純益】

銀行の基礎的な収益力を示す指標で銀行本来業務から得られる利益を示したものです。

【コアOHR】

業務粗利益に占める経費の割合で数値が小さいほど収益性・効率性が高いことを示す指標です。

(注)H15/3期以前は旧九州銀行との合算です。